



上尾の児

埼玉県立上尾特別支援学校

令和2年3月19日

「明日に向かって乗り切ろう」

校長 井上 隆

3月13日（金）に高等部26名が、そして、3月18日（水）に小学部13名、中学部13名が卒業しました。本年度の卒業式は、コロナウイルスの感染予防のため、卒業生、卒業生保護者、関係教職員での卒業式とさせていただきます。当初は、多くの御来賓の方々に御出席の御連絡をいただいていたのですが、御参列いただけなくなり誠に申し訳なく思います。限られた形での卒業式でしたが、卒業生はしっかりと式に出席していました。それぞれの6年間または3年間の学びの成果が詰まった卒業式であったと思います。

高等部卒業生は、これから学校を離れて社会へと出ていきます。企業、事業所等、進む道は様々ですが、一人ひとりが新しい環境に早く慣れて活躍してくれることを期待したいと思います。人生は卒業後の方が長いです。その長い人生を大切に生きてくれることを願います。

中学部卒業生は、4月から高等部での生活が始まります。新しい友達が増えるとともに、新しい学習にも取り組むこととなります。大きく環境が変わると思いますが、残り3年間の学校生活を有意義なものとし、思い出をたくさん作り、卒業後への進路につなげられることを期待します。

小学部卒業生は、中学部で生活していきます。この時期は、心身ともに大きく変わる時期です。自身の変化に対応しつつ新しい学習にも慣れ、高等部につながる3年間にしてほしいと思います。

コロナウイルスの感染が広がっていることから、今年度は、予定よりも早く、本日で学校を終了といたします。今回は、体育館での修了式は行わず、放送で校長から児童生徒の皆に話をする形といたしました。一度に集まることができず、寂しい気もしますが、感染を予防するために仕方がないことと御理解ください。休みが長くなった分、保護者の皆様には御苦勞を掛けたいと思いますが、よろしく願います。

在校生は、学部、学年は違っても、この1年、それぞれに応じた学びをして参りました。そして、入学してからの学びを今一つ積み重ねることができました。学年に応じて異なりますが、残りの学校生活を精一杯過ごしてほしいと思います。

来年度は、コロナウイルス感染予防のため、4月、5月の校外での学習を控えるようにいたします。上尾市の近辺でも感染者が出たことなどが報道されていることもあり、できるだけコロナウイルス感染につながる取組は避けたいと考えております。今後コロナウイルスの感染状況がどうなるかわかりません。場合によっては、臨時休校等の対応が必要になるということがあるかもしれません。今後の予定等が変更になる場合は、メールや通知文等でお知らせして参りますのでよろしく願います。早く、コロナウイルスの感染が収束してくれることを願うばかりです。大変な時こそ、みなさんと力を合わせ、明日に向かって乗り切りたいと思いますので、今後ともよろしく願います。